



緑の園 10月号

ヒルトップハイツ

グリーンプラザ



デイサービスセンター

だより



第76号

令和4年10月1日発行

Robert Plant/Pictures At Eleven(1982)

改築移転工事は 進んでおります。

丸瀬布ヒルトップハイツ等移転工事の進捗状況についてお知らせいたします。

まるせっぴ厚生クリニック内の解体撤去工事が進んでおりまして、かつての部屋だったり、機材だったり随分と撤去されました。



電気設備工事は緑の園・グリーンプラザの建物内の工事が始まり騒音・振動の発生により利用者さんへご迷惑をおかけする日が何日かあって大変申し訳なく存じます。

機械設備工事につきましては天井・壁・空調・暖房機器の撤去工事が継続して行われております。

工事の景観で大きな変化があったのはまるせっぴ厚生クリニックと緑の園をつなぐ「渡り廊下」の骨組みが出来上がったことです。

外観が変わってくると工事の進捗具合がわかりますが、これからは本格的に内部の工事が進むと思います。

今後とも工事へのご理解何卒よろしくお願い申し上げます。



敬老の日おめでとうございます。

先月の19日は敬老の日でした。(国民の祝祭日に関する法律)敬老の日になみ毎年100歳を迎えられます方々を厚生労働省では発表しています。

令和4年9月1日現在で今年度中に100歳に到達し、または到達する見込みの方々は45,141人で100歳以上のお年寄りの総数は90,526人だそうです。(老人福祉法では、「国民の間に広

く老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人に対し自らの生活の向上に努める意欲を促す」ため、9月15日を「老人の日」と定めています。-以上、厚生労働省報道資料より抜粋

当法人のそれぞれの施設の利用者様で100歳を超えておられる方は、養護老人ホーム緑の園を利用されている佐藤鈴江様が103歳で最長寿です。(大正8年4月1日生)

ちなみに大正8年には「大和運輸」(現ヤマトホールディングス株式会社)「食品工業」(現キューピ



一株式会社)が設立された年で前年11月に(1918年)終結した第一次世界大戦の「ヴェルサイユ条約」が締結された年でもありました。

佐藤さんに長生きの秘訣を伺ったとき「好き嫌いをなく食べること…。かなあ。」と仰ってました。

佐藤さんをはじめ皆さんいつまでもお元気でお過ごし下さい。



先月の出来事です。

今月10月は「神無月」とよばれます。(物まねタレントの神奈月さんとは字が違います)

出雲大社に全国の八百万(やおよろず)の神様が集まり「神議(かみはかり)」という全国会議によって来年の収穫や男女の縁結びを決めているとのこと。

なんでも、この一年にお参りに来た人の願いや名簿を持って出雲に集まり、情報交換をしてどんなご縁を結び付けるかを定められるそうなのでこれからご結婚をお考えの方にはどんな縁結びになるかまさしく運命の一月です。(2022年は10/25から11/23までが神様が集まる1カ月だそうです)

先月、28日(水)にグリーンプラザと緑の園で「お楽しみ会」を開催しました。

グリーンプラザでは午前11時から「お化粧大会」と「みんな仲良くお食事会」を職員二人一組になっての「二人羽織り」で披露いたしました。

グリーンプラザに関してはお年寄りから喜ばれたことは確かでしたが、「何をやっているんだ?」と不思議な視線も感じたのも事実です。

午後1時から緑の園の「お楽しみ会」でした。

こちらは①「ひげダンス」、②「二人羽織り」そし



て③に「宝引き」を行いました。

「ひげダンス」ではドリフのコントよろしく曲に合わせた芸を披露。

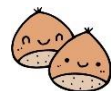
うまくいっても失敗してもたくさんの声援が演ずる職員にかかりました。

「二人羽織り」では伝統芸を継承したともいえる「おでん芸」が披露されやんやの喝さいをいただきました。(ありがとうございます)

最後は、利用者さん全員参加で「宝引き」を行い「ワクワク感」を感じていただきました。

「宝引き」での特賞商品は「1日施設長券」でした。

見事引き当てた方は阿部さんでした。



阿部さんには私(おばら)の代わりに執務室にて1日施設長としてご活躍いただくこととなっております。(皆さん1日施設長をどうぞよろしくお願いいたします。)

グリーンプラザも緑の園もお楽しみ会が終わってから「楽しかった、またお願いね」とか「笑わせてもらったわ、ありがとう」とお声をかけていただき職員一同逆に光栄に思っております。

新型コロナウイルス対策では一つの転換点を迎えつつありますが、施設におきましては面会、来園者における対応に変化はありません。



こんな状況下にあっても毎日の利用者さんの生活に「楽しさ」を少しでも感じていただけるよう私たち職員は一生懸命取り組んで参ります。

「お楽しみ会」終了後、利用者さんから「また楽しませてね、頼むね」と声をかけられた相談員は「今度は12月ですっ!」と大きな声で返事してました。(次は何をやるんだ?ネタはあるのか?)

今月もどうぞよろしくです。(おばら)